

2024年度 リハビリテーション科専門医・認定臨床医
単位取得自己申請の手引き

専門医・認定臨床医の資格を既にお持ちの方は、自動登録分以外の単位申請(単位取得自己申請)を受付いたします。

下記をご参照の上、お手元の各種証明内容を添えて、郵送にて申請してください。

提出期限締切	: 2024年12月6日(金)(消印有効)
対 象	: 2025年3月31日更新期限の専門医・認定臨床医の方
送 り 先	: 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル2階 日本リハビリテーション医学会 単位申請 係
そ の 他	: <u>2025年3月31日更新期限以外の方は、随時ご提出ください。</u>

- 下表の7項目は、開催者側から学会へ提出された単位カード(または出席者リスト)をもとに自動登録していますので、自己申請は不要です。
- 現在の単位状況は、学会ホームページより会員専用ページにログインして確認できます。
- 単位の証明は記載された内容のものをお送りください。それ以外の場合は認められないことがあります。
- 申請する場合は、ご自身の認定期間及び本医学会の認定単位であることを再度ご確認ください。
- 専門医更新書類と同時に単位自己申請される方は、必ず申請用紙もご提出ください。
- 日本専門機構が認定する専門医共通講習を申請する場合は、単位取得状況のわかるものを添付し提出して下さい。

自動登録の7項目＝自己申請不要

大項目	項 目	単位	
		認	専
(1) 学会参加の単位	a) 本医学会年次学術集会	20	2
	b) 本医学会地方会学術集会	10	1
	d) 本医学会秋季学術集会	20	1
(2) 教育研修講演等受講の単位	a) 「年次学術集会」で行われる教育研修講演	10	1
	b) 「地方会」で行われる教育研修講演	10	1
	c) 本医学会が主催または後援する研修会	20	4 (註1)
	病態別実践リハビリテーション医学研修会		
	実践リハビリテーション医学研修会		
	脊損尿路管理研修会		
	福祉・地域リハビリテーション実習研修会		
	義手・義足適合判定医師研修会アドバンスト・コース		
	嚙下障害実習研修会		
	臨床筋電図・電気診断学入門講習会		
	小児のリハビリテーション実習研修会		
	「動作解析と運動学実習」実習研修会		
職業リハビリテーション研修会			
リハビリテーションに活かす医療コーチング研修会			
d) 「秋季学術集会」で行われる教育研修講演	10	1	

(註1)5年で12単位まで認められます。

2024年度 リハビリテーション科専門医・認定臨床医単位取得自己申請用紙

会員番号		認定臨床医番号		リハビリテーション科専門医番号		氏名		
		認定期間	(至) ~ / /	認定期間	(至) ~ / /			
認定臨床医	専門医		項目	認定単位		証明内容	合計単位	
	大項目	中項目		認定臨床医	専門医		認定臨床医	専門医
(1) 学会参加の単位	(iv) 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位	学会参加の単位	c) 「国際学会」(2024年度は以下の1学会) ※本医学会が認める国際学会 ISPRM2024 (オーストラリア) (事務局コード130)	10	1	参加の証明となるもの (学会名、開催日、開催場所が明記されていること)		
			e) 日本医学会総会 (事務局コード150)	10	1			
			f) 「関連学会」(2024年度は以下の27学会) ※リハビリテーション医学に関係のある全国規模の学会学術集会 日本整形外科学会、日本リウマチ学会、日本神経学会、 日本義肢装具学会、日本臨床神経生理学、日本脊髄障害医学会、 日本老年医学会、日本脳性麻痺研究会、日本脳卒中学会、 日本脳神経外科学会、日本末梢神経学会、 日本高次脳機能障害学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会 日本脳性麻痺の外科研究会、日本小児神経学会、日本認知症学会、 日本心臓リハビリテーション学会、日本骨代謝学会、 日本腎臓リハビリテーション学会 日本ニューロリハビリテーション学会、日本ボツリヌス治療学会 日本運動療法学会、日本骨粗鬆症学会、 日本ステイミュレーションセラピー学会、日本側弯症学会、 日本意識障害学会 日本 Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会	10	1		・ネームプレートのコピー ・領収証のコピー ・参加証(章)のコピー *抄録集コピーは不可 *骨粗鬆症学会は2020年度以降から ステイミュレーションセラピー 学会は2021年度以降から 側弯症学会は2023年度以降 意識障害学会、Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会 は2024年度以降から	
(2) 教育研修講演等受講の単位	(iii) 領域講習(原則1時間1単位)に算定できる単位 (註1) リハビリテーション科	(註1) 領域講習(原則1時間1単位)に算定できる単位	c) 「関連研修会」(自己申請分は以下の研修会) ※本医学会が主催または後援する研修会 【注】: 5年で12単位まで認められます。(専門医) 義肢装具等適合判定医師研修会 (事務局コード230)	20	4	修了証書のコピー		
			e) 「関連学会」で行われる教育研修講演 ※学会誌及び学会ホームページ「研修会」に掲載されているもの (事務局コード250)	10	1	参加の証明となるもの (研修会名、開催日、開催場所が明記されていること)		
			f) 地方で定期的に行われる研究会や学術集会での教育研修講演 ※学会誌及び学会ホームページ「研修会」に掲載されているもの (事務局コード260)	10	1	・参加証明書のコピー ・領収証のコピー		
			g) 地方会が認める講演 ※各地方会のホームページに掲載されているもの (事務局コード270)	5	1			
(3) 論文の単位	(iv) 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位	学会発表等の単位	a) 会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」 (以下「リハビリテーション医学」), 英文誌: Progress in Rehabilitation Medicine(以下「PRM誌」) 掲載の原著、短報、症例報告、総説等の筆頭著者 (事務局コード310)	30	2	掲載の証明となるもの (題名、著者名、掲載号、頁が明記されていること)		
			同 筆頭著者以外の著者 (事務局コード320)	10	1	・「リハビリテーション医学」 「PRM誌」掲載頁のコピー ・別刷		
			b) 「関連雑誌」の筆頭著者(2020年度は以下の9誌) ※「リハビリテーション医学」「PRM」以外で認定された以下の雑誌 American Journal of Physical Medicine and Rehabilitation Archives of Physical Medicine and Rehabilitation Journal of Rehabilitation Medicine Disability and Rehabilitation Clinical Rehabilitation International Journal of Rehabilitation Research European Journal of Physical and Rehabilitation Medicine Physical Medicine & Rehabilitation Journal of Rehabilitation Research and Development (事務局コード340)	20	2	掲載の証明となるもの (題名、著者名、掲載号、頁が明記されていること)		
			同 筆頭著者以外の著者 (事務局コード350)	10	1	・「関連雑誌」表紙、目次、掲載頁 のコピー ・別刷 ・Clinical Rehabilitationは洋雑誌		
			その他、リハビリテーション科専門医委員会が指定するピアレビューのある学術雑誌 (商業誌を除く)におけるリハビリテーション科関連論文の筆頭著者	/	2			
			同 共著者 (事務局コード350)	/	1			
			国際学会(別記(1))におけるリハビリテーション医学に関する発表 ・筆頭 (事務局コード410)	/	1	掲載の証明となるもの (題名、著者名、掲載号、頁が明記されていること)		
・最も貢献度の高い共同発表者1名 (事務局コード420)	/	1	・「リハビリテーション医学」 「PRM誌」掲載頁のコピー ・別刷 ・抄録のコピー					
(4) 学会発表等の単位	(iv) 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位	学会発表等の単位	a) 「年次学術集会」・「国際学会」での シンポジウム、パネルディスカッション、特別講演等 の筆頭演者 (事務局コード410)	15	2	発表等の証明となるもの (演者名、演題名、学会名、開催日 が明記されていること)		
			b) 「年次学術集会」・「国際学会」での一般発表(口演、ポスター) の筆頭演者、座長、最も貢献度の高い共同発表者 (事務局コード420)	10	1	・抄録集の表紙および抄録掲載頁の コピー		
			c) 「地方会」・「秋季学術集会」での発表筆頭演者 (事務局コード 431~439)	10	1	発表等の証明となるもの (演者名、演題名、学会名、開催日 が明記されていること)		
			d) 「年次学術集会」・「関連研修会」・「地方会」・ 「秋季学術集会」・「関連学会」での教育講演、 「関連研修会」での実習担当者 (事務局コード 441~450)	15	2	・「地方会」「秋季学術集会」「関 連学会」のプログラムのコピー ・「関連研修会」のプログラムのコ ピー ・「関連学会」での教育講演とは、 リハビリテーション医学会で認めら れた講演の演者とする		
		その他	学会誌「リハビリテーション医学」「PRM」の査読 (事務局コード320)	/	1	事務局へお問合せ下さい		
-		(ii) 共通講習(註1) 専門医	日本専門医機構が認定する専門医共通講習 必修講習A: 医療倫理・医療安全・感染対策等 必修講習B: 医療制度と法律、地域医療、医療福祉制度、 医療経済(保険医療等)、両立支援 任意講習C: 臨床研究・臨床試験 (事務局コード 1050~1070, 1081~1085, 1200)	/	1~2	・受講証明書のコピー ・単位取得状況が分かるもの		

別記(1) The International Society of Physical and Rehabilitation Medicine (ISPRM)
Asia-Oceanian Conference of Physical and Rehabilitation Medicine (AOCPRM)
The American Academy of Physical Medicine and Rehabilitation (AAPM&R)
The Association of Academic Physiatrists (AAP)